



発行 新潟県

号外 1
令和7年3月5日

毎週火（祝日のときは翌日）、金曜発行

主要目次

告示

213 知事指定薬物の指定（感染症対策・薬務課）



◎新潟県告示第213号

新潟県薬物の濫用の防止に関する条例（平成26年新潟県条例第88号。以下「条例」という。）第16条第1項の規定により、知事指定薬物を次のとおり指定し、同条第4項の規定により告示する。

令和7年3月5日

新潟県知事 花角英世

1 知事指定薬物の名称

- (1) (8R)-N, N-ジエチル-6-メチル-1-[3-(トリメチルシリル)プロパノイル]-9, 10-ジデヒドロエルゴリン-8-カルボキシアミド（通称名：1S-LSD）及びその塩類
- (2) N-メチル-N-プロピルトリプタミン（通称名：MPT、Methylpropyltryptamine）及びその塩類
- (3) 5-ニトロ-2-[(4-プロポキシフェニル)メチル]-1-[2-(ピロリジン-1-イル)エチル]-1H-ベンゾ[d]イミダゾール（通称名：Protonitazepyne、N-Pyrrolidino protonitazene）及びその塩類

2 指定の理由

条例第2条第6号に規定する危険薬物に該当し、県の区域内において濫用されるおそれがあると認められるため。

3 指定の効力が発生する日

令和7年3月6日